



KONICA MINOLTA

HONDA



Racing Specialities



Driver Stand 2りんかん



UNDER ARMOUR
PERFORMANCE APPAREL



The Nutrition Behind Performance™



PINS
FACTORY®

POLINI MALAYSIAN MOTORCYCLE GRAND PRIX

2007年 MotoGP 世界選手権シリーズ 第17戦

セパン(マレーシア)[10月21日(日) 決勝 天気 晴れ]

#56 中野真矢 [予選14位 決勝16位 総合ランキング17位]

初日から他者と接触転倒をしてしまい調子を崩した。2日目以降も調子を上げることができず、苦しいプラクティスだった。

予選順位14位からスタートし、中盤以降ペースを上げられず、結局最後は16位でゴールしなければならなかった。

非常に残念で悔しい結果だが、残り一戦なので、今年の全てを最終戦にかけたい。



ジュリオ・ベルナルデル (コニカミノルタホンダチーム チーフエンジニア)



今朝のウォームアップで、少し状況がよくなり、真矢はレース中にも2分4秒台を重ね、レース中に今週のベストラップを出すことができた。

しかし、それはトップタイムと差があったということでもある。

原因は、いつもにも増して強かったフロント

のチャタリングで、真矢はコーナーでプッシュすることができなかった。

前半、他のライダーと争っていたときに、タイヤを消耗したことも影響したようだ。

次のバレンシアでは、マレーシアよりも更に状況が良くなるよう望んでいる。

OfficeFourEight

© shinya56.com